特集Ⅴ

クマイザサ

主な機能性：便通・便臭改善

ユニアル

ユニアル（東京都板橋区、☎03・5248・7566）は、「便通・便臭の改善」で機能性表示に対応する北海道産クマ笹（クマイザサ）粉末の原料供給および製品ＯＥＭに力を入れている。

機能性関与成分は「クマイザサ由来ホロセルロース」と設定。届出表示は「便秘傾向の方の便の状態（便の臭い）を整え、お通じ（排便回数）を改善することでお腹の調子を整える機能が報告されています」だ。

豊富なエビデンスと優れた体感性に加え、北海道産素材ならではのストーリー性と抹茶に似た豊かな香味も高く評価されており、新製品の開発だけでなく、既存製品のリニューアルやグレードアップの際にクマイザサが採用されるケースも多いという。

青汁素材では唯一「便臭」に言及できることも差別化ポイントとなっている。

今後は「血糖」に関するダブルヘルスクレームを視野に、臨床試験を実施する予定だという。

また、クマイザサ由来乳酸菌「大雪乳酸菌」と組みわせた処方提案にも注力。

「大雪乳酸菌」の機能性については、ヒト試験で善玉菌の増殖作用や便通改善作用を確認しているほか、クマイザサ粉末との併用で腸内の短鎖脂肪酸増殖効果、クマイザサ濃縮エキスとの併用で虫歯菌の抑制効果を確認している。

同社では「ササにはササの乳酸菌」をコンセプトにクマイザサと大雪乳酸菌の組み合わせを提案強化していくとともに、その相乗効果についてもさらに研究を深めていく考え。

GABA

主な機能性：ストレス、血圧、睡眠、肌、筋肉

オリザ油化

オリザ油化（愛知県一宮市、☎0586・86・5141）では、14素材22ヘルスクレームに及ぶ機能性表示対応素材をラインアップしている。

今春には「オリザギャバエキス」のヘルスクレームに「筋肉量の維持」が新たに加わった。

これまでに受理実績のある「精神的疲労感・リラックス」「血圧」「睡眠の質」「肌弾力」と合わせて5種類のヘルスクレームに対応が可能となり、同社としても提案を一層強化していく。

昨年末には、新素材のサフランエキス「サフリープ」が届出受理。ヘルスクレームは「睡眠の質が低いと感じている方の深睡眠をすみやかにもたらし、睡眠の質（寝つき、ぐっすり眠れること、眠りが深いこと、睡眠中に目が覚めないこと）を高める機能、すっきりと目覚められる機能が報告されています」。機能性関与成分は「サフラン由来クロシン」と設定した。

入眠から起床まで、睡眠のトータルケアを訴求できることから、既存の睡眠改善素材との差別化を訴求している。

複数の新規成分で届出準備を進めており、対応素材のラインアップを順次拡大していく方針だ。

オクラ種子（完熟）

主な機能性：肌の弾力

ビーエイチエヌ

ビーエイチエヌ（東京都千代田区、☎03・5281・5661）は、鹿児島県指宿市産のオクラの完熟種子を国内でエキス化した純国産のオクラ種子エキス「完熟オクラシード」を原料・ＯＥＭ供給している。

同素材は、完熟オクラ種子由来ＯＦ4949-Ⅱを初の機能性関与成分に、「肌の弾力の維持」で機能性表示食品としての届出受理実績があること、未利用資源（廃棄するオクラの種子）の活用などサステナブルをコンセプトに開発された純国産素材であることなどが特徴。機能性表示食品での採用のほか、輸出向けなどでも伸長している。また、臨床試験で睡眠の質の改善も確認している。

機能性表示届出受理実績のある素材ではこのほか、大豆由来のホスファチジルセリン原料「リパミンＰＳ」（記憶力の維持をサポート）、有機認定取得の鹿児島県喜界島産のボタンボウフウ粉末「ＢＨＮボタンボウフウ粉末」（血糖値の上昇を抑える）、緑茶抽出物「ＧＲＥＥＮ　ＴＥＡＰＥ」（内臓脂肪の低減）など対応素材を豊富にラインアップしている。

また、機能性表示対応の原料・ＯＥＭ供給に加え、素材の開発や届出受理の豊富な実績をもとに、機能性表示食品の届出サポートを行う専門部署ＥＢＦ（Ｅｖｉｄｅｎｃｅ-Ｂａｓｅｄ　Ｆｕｎｃｔｉｏｎａｌ　Ｆｏｏｄ）事業推進室を設置。エビデンスの構築からＳＲ作成、ＯＥＭでの製品作りまでトータルにサポートする。

自社の素材だけに留まらず、ＳＲ作成に関しては他社の素材も受託するなど手厚いサポート体制を敷いており、機能性表示の製品化提案などにもスピード感を持って取り組めることなどが顧客から支持されている。

非変性Ⅱ型コラーゲン

主な機能性：膝の違和感軽減

ロンザ

ロンザ（神奈川県相模原市、☎042・700・6700）が研究・開発ならびに供給を手掛ける非変性Ⅱ型コラーゲン「ＵＣ-Ⅱ」は、膝の悩みに関するヘルスクレームで多数の受理実績を持つ。幅広い年齢層・処方に対応可能な表示のため、スポーツニュートリションなど新たなジャンルからも注目されている。

米国特許製法を用いて製造される鶏軟骨由来のＵＣ-Ⅱは、経口免疫寛容を作用機序として、自己免疫力の活性化による関節の抗炎症や軟骨合成促進作用が期待されるプレミアムなコラーゲン。推奨摂取量は1日40㎎と少量、かつ、体感が得られやすいという特徴から、世界各国で多くの製品に採用されている。

機能性表示においては昨月、すでに受理されている膝関連のヘルスクレームに加え、「運動習慣のある方の日常生活における歩行をサポートし、膝の違和感を軽減する」の表示で届出が受理された。

これまで中高年健常者の膝の柔軟性や可動性、動きのサポートといった表示に対応していたが、今回の受理で、より幅広い年齢層での展開が可能となり、スポーツニュートリション製品など活用の幅が広がっている。

既に複数の企業が同表示で届出を申請中だ。

自然の贈りもの、からだ健やか

タマ生化学の機能性素材

国産葉イチョウエキス
（フラボン24%、テルペン6%）

DHA含有魚油／DHA粉末
（22%～70%）　DHAパウダー300

イソフラボン（アグリコン当量15%、30%、56%）
カシスエキス-35
オリーブ葉抽出物「オレアノール-55」
EPA含有魚油/高濃度EPA（18～70%）　EPAパウダー300
ブルーベリーエキス
乳酸菌「トレイルエスワン」
アメリカンジンセンエキス（ジンセノシド15%）
植物性ステロール
グリーンルイボスエキス（アスパラチン20%）
鉄クロロフィリンナトリウム
茶抽出物（ポリフェノール40%、70%）
月見草油（γ-リノレン酸8%、20%）
ツバメの巣エキス（シアル酸含有エキス）
オクタコサノール

tama タマ生化学株式会社
TAMA BIOCHEMICAL CO., LTD.
本社／〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-23-3 TEL03(5321)6051㈹

健食広告動向を専門家が解説!!

第２回「健康食品表示規制研究会セミナー」（令和６年７月31日）開催のご案内

★第１講座　13:25～14:10（講演45分）
24年６～７月期健食広告の判断基準、薬機法摘発、ステマ広告等に関する質疑応答
〈講師〉広告表現研究会代表　山本浩二氏
（進行：「ヘルスライフビジネス」記者・松下雅信）

★第２講座　14:25～15:25（講演55分＋質疑応答５分）
機能性表示食品：消費者庁報告書と健康食品の安全性・健康被害について
〈講師〉大阪大学寄附講座教授　森下竜一氏

★第３講座　15:40～16:40（講演55分＋質疑応答５分）
「健康食品ＧＭＰの現状と原材料ＧＭＰの将来像 ーＧＭＰ義務化の視点からー」
〈講師〉（一社）日本健康食品規格協会理事長　池田秀子氏

○日時　令和６年７月31日㈬ 13:10～16:40
○場所　全水道会館　４Ｆ大会議室
○費用　スポット受講16,500円（税込）
申込締切 7月29日㈪

【お問い合わせ】㈱ヘルスビジネスメディア「健康食品 表示規制研究会」事務局
TEL:03-3839-0751 FAX:03-3839-0753
E-mail:info@health-mag.co.jp